



「孤食（こしょく）」

校長 嶋田 一郎

毎日新聞の余録に「孤食」のことが書かれていた。家族のライフスタイルが変わり、朝は家を出るのがバラバラ。夜も家に帰る時間がバラバラ。家族がそろって食事をする「団らん」の機会が減り、食生活も多様化してきている。

文化人類学者の石毛直道氏は、「人間は共食する動物であり、世界のどの民族にも共通した特徴だ」と言っている。また、人間は大昔から、食べ物を家族単位で分けて食べ合ってきたという歴史がある。「孤食」は、現代社会の側面を象徴する一つの現象である。

今は外食やコンビニなど、お金さえあればいつでも簡単に食べ物が手に入るため、「食べること」が家族の求心力になりにくい状況にある。スーパーに行くと1人用、1回分に小分けしたいろいろな種類のおかずがある。ご飯も1人用がある。

孤食が、子供たちにどんな影響を与えているかという調査の結果、「孤食」の機会の多い子供ほど偏食になりやすく、食欲も落ちるため、「体調不良になりやすい」「精神的な満足感が得られず、情緒不安定になりやすい」といった傾向にあることがわかった。

料理研究家の小林カツ代さんは、「家で料理は、家族全員で食事を終えた時に、ああ、おいしかった。この献立、今度はいつ食べられるかなって家族に思ってもらえる必要がある。」と言っている。忙しい毎日だけれども、皆さんも食事は一人で食べずに家族や仲間といっしょに、楽しくおいしく食べて欲しい。

「第13回 私学振興大会」 - 公私間格差の是正を求めて

11月2日(火)、長崎で開催された「第13回私学振興大会」に、保護者・教職員の計26名が参加しました。

貸切バスを利用し、昼食を取り、その後、私学振興大会へ参加しました。大会では、公私間格差の是正を唱える決議文を、長崎県知事 中村法道様に受け取っていただきました。

また、今年の講演会は、タレントの杉浦太陽さんが、「我が家の子育て」と題し、夫婦間の倦怠期をどのようにして乗り越えたか等、妻でタレントの辻希美さんとの夫婦間エピソードをお話していただき、会場を沸かせました。ご多用の中、ご参加いただきました保護者の皆様には、心からお礼申し上げます。



「第49回文化祭 -輝-」盛況のうちに幕を閉じる

11月5日(日)、第49回文化祭を開催しました。「輝」をテーマにクラス、学科、文化部などが日頃の学習成果を発表しました。体育祭と同様に、一致団結して準備に取り組む姿が多くみられ、当日は、例年以上に創意工夫を凝らした発表が多く、文化の薫りを感じた一日となりました。

また、企業説明会、自動車工学専攻科のマイカー点検教室や、育友会によるバザー・食品販売会場も、多くの来場者で大盛況でした。

さらに同日、韓国の姉妹校である、釜山電子工業高等学校との国際交流会も行われ、短時間ではありましたが、お互いの伝統文化に触れる、よい機会となりました。関係の皆様、誠にありがとうございました。



【3年生の感想】

《ステージ部門》

- 初め合唱なんて嫌だなと思っていたが、歌ってみると楽しかった。
- 本格的な歌の特訓も良い思い出となった。
- もっと練習しておけば良かったと思った。
- 思っていたよりも多くの観客がいて、驚いたし嬉しかった。
- 何度も練習に付き合ってくれた友達のありがたみを感じた。
- 先輩とともって演奏をしたいという思いもあるが、部長としての役目を果たせた達成感もある。
- 先輩たちのダンスが良くできていて、観ていてとても楽しかった。

《販売部門》

- 開店35分で完売して、嬉しかった。
- 接客や呼び込みを通して、いろいろな人と関わることができ楽しかった。接客や販売の仕事もいいなと思った。
- 商品の在庫をもっと準備しておくべきだった。
- 商品について、もっと調べておけば良かったと思った。
- 授業で習った文書デザインを活かすことが出来た。
- クラスTシャツで一体感が強まったと感じた。
- 接客に追われて、ステージ発表を見逃してしまったのが残念。

《展示部門》

- かなりの文字数を、模造紙にまとめることが大変だった。
- 模造紙にまとめ終わってから、文字の大きさや漢字と平仮名のバランスなどに後悔があったが、勉強になった。
- 事前学習で、出島を見学できて思い出に残った。

《文化祭全般について》

- 臨時のお笑いライブがとても楽しかった。
- 終わったあとに、もっと自分たちのやりたいことをしたかったと思った。
- クラスと委員の発表で大変だったが、周囲の支えでやり遂げることができ、感謝している。
- 最後の文化祭だったので、3年間早いなと思った。

総合ビジネス科2年生「福祉のしごと基礎講座」を受講

11月14日(火)3・4校時、総合ビジネス科2年生を対象に、「福祉のしごと基礎講座」の出張講座が行われました。この講座は、長崎県社会福祉協議会が主催するもので、「福祉」のイメージアップ並びに仕事内容への理解を目的として、県内各地で実施されています。

今回は「特別養護老人ホーム音羽の浜」の職員の方が、介護現場での働きがいや、仕事内容について詳しく講話してくださいました。講話後は、「福祉のしごとへのイメージが変わった」と答える生徒が大半でした。さらに職員の一入に、本校機械科の卒業生もおり、熱意を持って語る姿が、生徒たちの印象に強く残ったようでした。



「進路講演会」を開催 — 目標設定を明確に!

11月25日(土)佐実タイムにて、1・2年生を対象に第2回進路講演会が実施されました。1年生は進路選択についての意識向上を、2年生は進路決定に向けて今からやるべき具体的な準備や、心構えなどを学びました。

2年生の講演会では、マナーの重要性として「おしゃれの判断基準は自分、面接で重視される身だしなみは、相手が判断基準」であることを忘れない。さらに卒業後は「求められる力が違う」ということを、学生と社会人を比べながら具体的に考えていきました。

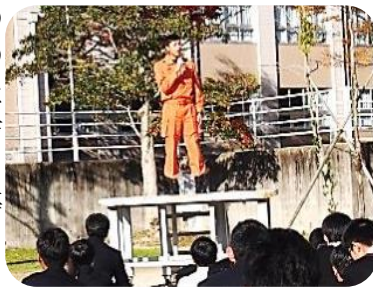
与えられる環境に慣れている現状を自覚し「自ら動き出す『主体性』を持たなければ!」という危機感を抱いた生徒も多く、進路実現に向けた意識や行動の変化に、期待しています。



「消火・避難訓練」 — 日頃から防災意識を高めよう!

11月15日(水)、相浦西消防署、(株)山本商会の皆様の協力を得て避難訓練を行いました。昨年度に比べ、全員の避難完了時間が約4分も短縮され、移動時の速やかな行動、口元にハンカチを当てる等の真剣な姿勢に、消防隊員の方も感心されていました。

当日は天気にも恵まれ、実際に消火器や消火栓の放水等を用いた消火訓練も実施しました。火災が発生した場合、煙に巻き込まれたら脱出経路を探すのにも苦労し、命にも関わります。今年の経験を活かし、次年度も引き続き高い意識を持って取り組みます。



部活動結果報告

部 活 動	期 日	大 会 名	結 果
野球部	10/14 ~ 10/30	長崎県野球1年生大会佐世保地区予選	ベスト4 1回戦 対 佐世保南 9-7 2回戦 対 佐世保高専 11-4 3回戦 対 波佐見 6-9
ラグビー部	10/29	全国ラグビーフットボール競技県大会	1回戦惜敗 対 西陵 26-28
陸上部	11/2	県総合体育大会駅伝競技大会	28位
柔道部	11/4	県新人体育大会柔道競技	1回戦惜敗 100kg級 岡大貴 対 鹿町工 1回戦惜敗 60kg級 中原銀星 対 南山
バドミントン部	11/12 ~ 11/14	県新人体育大会バドミントン競技	男子団体 準優勝 男子ダブルス ベスト8 松尾拓朗・山本一弥ペア ベスト16 惣田・山本蓮 ⁷ 、 甲斐・松崎 ⁷ 、松井・古川 ⁷ 男子シングルス ベスト16 惣田一磨、松尾拓朗、山本一弥
弓道部	11/12	全国弓道選抜大会県大会	男子団体 ベスト4
ソフトテニス同好会	11/12	秋季佐世保ABCソフトテニス選手権大会	1回戦惜敗 内海 悠 対 社会人 1回戦惜敗 江川 拓弥 対 社会人
バスケットボール同好会	11/18	地区新人体育大会	1回戦惜敗 佐実 80-82 鹿町工業
男子バレー部	11/19 ~ 11/20	春の高校バレー 第70回全日本選手権大会県大会	ベスト8 2回戦 佐実 2-0 壱岐 3回戦 佐実 2-0 佐世保北 準々決勝 佐実 0-2 鎮西
女子バレー部			ベスト16 1回戦 佐実 2-0 平戸 2回戦 佐実 2-0 諫早 3回戦 佐実 0-2 島原商業

12月の行事予定

1	金	第4回定期考査	17	日	全商英語検定
2	土	第二種電気工事士試験(技能)	18	月	生徒会役員任命式
3	日	西海リーグ卓球大会	19	火	壮行式(バドミントン部)
4	月		20	水	芸術鑑賞会・選挙権講話
5	火		21	木	
6	水	生徒会役員演説会 [専]第2回推薦入試、中古車査定研修	22	金	自励集会
7	木	生徒会役員選挙	23	土	(天皇誕生日)全九州バドミントン競技大会(~25)、西九州バレーボール大会(~24)
8	金	全通併修生レク講座③	24	日	地区学年別剣道競技大会 学年別シングルスバドミントン選手権大会
9	土	佐実タイム、学年育友会、長崎県育英会奨学生返還説明会(3学年)	25	月	
10	日	全工パワ利用技能検定 日名子杯争奪卓球大会	26	火	
11	月	[専]第2回推薦合格発表、事業所見学会(大島造船)	27	水	
12	火	修学旅行(2学年)	28	木	
13	水	文書デザイン検定、情報処理技能検定 [専]中古車検査士検定	29	金	↑学校閉鎖
14	木	玉掛け技能講習	30	土	
15	金	[専]第2回推薦合格者手続き	31	日	
16	土	[専]化タラップ	※ 1月9日(火)から、生徒平常登校となります。(正装着用)		